

昨年の北方民族資料館ツアー・マンスリーの様子▶

北方民族資料館

Museum of Northern Peoples

北方民族資料館は、平成元年に併設館「北方民族資料・石川啄木資料館」として開館し、その後、石川啄木資料館が新たに「文学館」としてオープンしたことにより、現在の「北方民族資料館」として平成5年に再オープンしました。

当館には約1万点を越える北方民族の民具や考古資料があり、その多くを占めるのが北海道の先住民族であるアイヌ民族に関する資料です。アイヌ民族の資料を、これだけ多く収蔵・展示しているのは道内でも希で、近年では、アイヌ文化を題材とし、函館が最終舞台となったことで話題のアニメ「ゴールデンカムイ」の影響もあり、多くの観光客が訪れています。

今回は、4～10月に毎月テーマを変えて館内を巡るイベント「北方民族資料館ツアー・マンスリー」を紹介します。



Museum of Northern Peoples

函館市 施設探訪

Vol.21

市内の施設と今月の
イベント情報をお届け

「北方民族資料館ツアー・マンスリー」

毎年文化の日に開催している「北方民族資料館ツアー」の簡易版として、4～10月の毎月1回開催し、毎回メインテーマを変えながら、館内を巡るイベントです。

- ▶日時 6/24(土)10:30～11:30
- ▶内容 「北方民族のファッション」をテーマに館内を巡る
- ▶対象 高校生以上 ▶定員 10人程度(申込順)
- ▶料金 500円(ざいだん友の会会員は400円)
- ▶申込方法 電話等申込み

HP

この他、施設で開催される最新のイベント等の情報は、HPをご確認ください。



施設情報

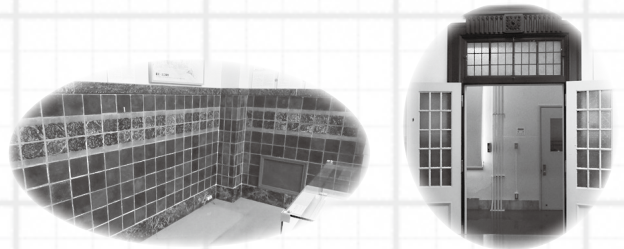
- ▶開館時間 9:00～19:00(11～3月は17:00まで)
- ▶休館日 年末年始(12/31～1/3)、館内整理休館日
- ▶料金 一般300円、学生・生徒・児童150円
共通券・団体割引有り、市内在住65歳以上は半額、市内在住・在学の小中学生は無料
- ▶問合せ 北方民族資料館 ☎22-4128



▲外観

北方民族資料館のおすすめ

北方民族資料館の建物は、大正15年に建てられた旧日本銀行函館支店の建物で、今年で100周年を迎えます。建築当初の旧日本銀行の面影が随所に残っています。「男子トイレのサイフォン式の水洗トイレ」や「2階展示室の腰壁タイルと回転式の欄間」等、それらを探しながら歩くのも楽しいです。



ご家庭から企業までお困り事を便利屋がまるっと解決!!

「片付け」～「不動産処分」をワンストップで!!

生前・遺品整理 不要品の処分 除草 庭木伐採 ごみ屋敷片付け

・低料金・スピード対応
・丁寧な仕事・女性スタッフ対応

なんでも代行
便利屋
サービス

その他なんでもご相談ください! お問い合わせ・ご依頼はお気軽に!

運営 合同会社MEグループ
【便利屋サービス】 函館市田家町12番11号
■古物商 北海道公安委員会 第112020000333号

通話無料 フリーダイヤル 0120-971-663 見積無料